

# 家具の固定方法 ③

## 「冷蔵庫やピアノも そのままでは危ないよ」

ところで忘れがちなのが、冷蔵庫やテレビ、電子レンジといった家電製品や、ピアノなどの転倒防止策です。一見、転倒とは縁遠いようですが、実は、倒れるだけではなくて、冷蔵庫が歩き出したり電子レンジが宙を飛びといった事例が報告されています。

### まずは専門知識のあるメーカーに問い合わせる

しかも家電製品は、日常的に電気を通しているわけですから、金具などの取り付けにもいっそうの注意が必要です。メーカーによっ

ては製品専用の転倒防止金具などを用意している場合もありますので、まずは販売店やメーカーに問い合わせてみましょう。そのうえで、以下の注意点が考えられます。

たとえば、壁に冷蔵庫を固定する場合、金具を取り付ける壁の位置は、家具の場合と同じようにに棧の入った部分でないこと効果はありません。

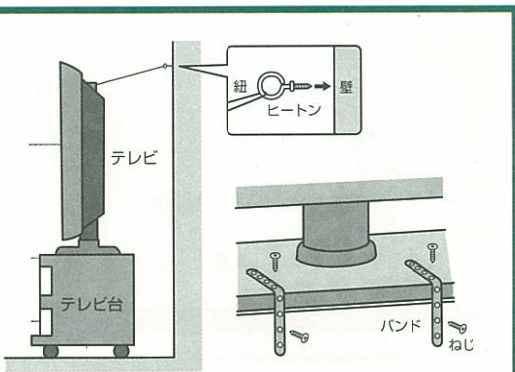
また、テレビや電子レンジなどを置き台に乗せて使用するものは、台と本体を金具などでしっかりと連結する必要があります。同時に、こうした製品にはキャスターの付

いたタイプが多いので、キャスターを取り外しておくか、台輪を履かせて移動を防いだほうが良いでしょう。

ただし、フロアリングの床の場合、キャスターを付けたまま移動させた方が転倒をしないケースもあります。

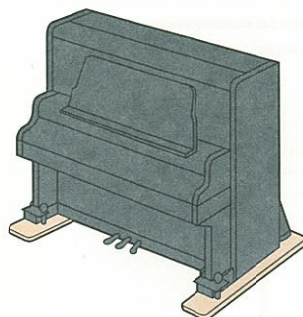
ピアノの場合は、なんとといっても重量が問題でしょう。たとえばグランドピアノは250kg以上もあり、地震時の衝撃の大きさによっては、脚が折れてしまうケースがあります。

対策の方法は置き場所によっても異なりますし、楽器本来の機能を損っては元も子もありませんので、専門知識を持つメーカーなどへ問い合わせることをおすすめします。

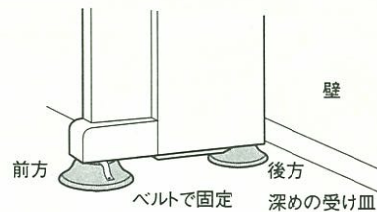


テレビを専用の置き台に乗せた場合、本体と台をバンドで固定する、あるいは本体を壁に固定する方法がある

(某メーカーの対策例)



アップライトピアノを部屋の中央部に置く場合は、前後の足を長めの板の上に固定する



アップライトピアノを壁側に固定する場合は、ベルトでローラー部を固定する専用のゴム台を前方の足にかぶせる。また、部屋の中央部に置く場合は、前後の足を長めの板の上に固定する

(某メーカーの対策例)